

第28回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成27年11月

応募者名：北海道

事業の名称：帯広圏都市計画道路

3・1・46号弥生新道整備事業

実施都市名：北海道 帯広市

事業目的

弥生新道は、帯広都市圏における1環状4放射道路の役割を担う都市計画道路であり、未整備区間である本事業の実施により南北方向の幹線軸が完成する。

本事業区間が狭小であるため快適な車両走行の障害となっており、道路混雑が発生していた。

本路線を整備することにより、都市内交通の円滑化を図ることを目的とする。

事業概要

事業名称：帯広圏都市計画道路

3・1・46号弥生新道整備事業

路線名：道道幕別帯広芽室線

事業箇所：帯広市西17条南4丁目

～帯広市西17条南3丁目

事業延長：1,100m

幅員：50m（4車線）

事業費：約33億円

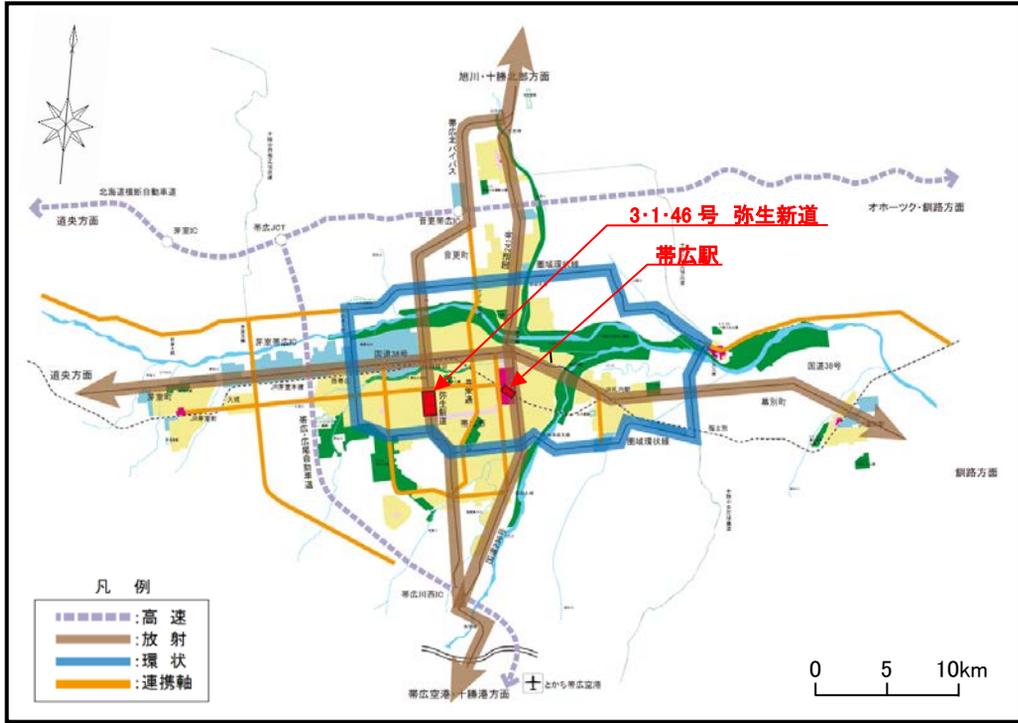
事業実施期間：平成21年度～平成26年度

本事業は、弥生新道の一部を構成する延長1.1kmの街路を整備したものである。

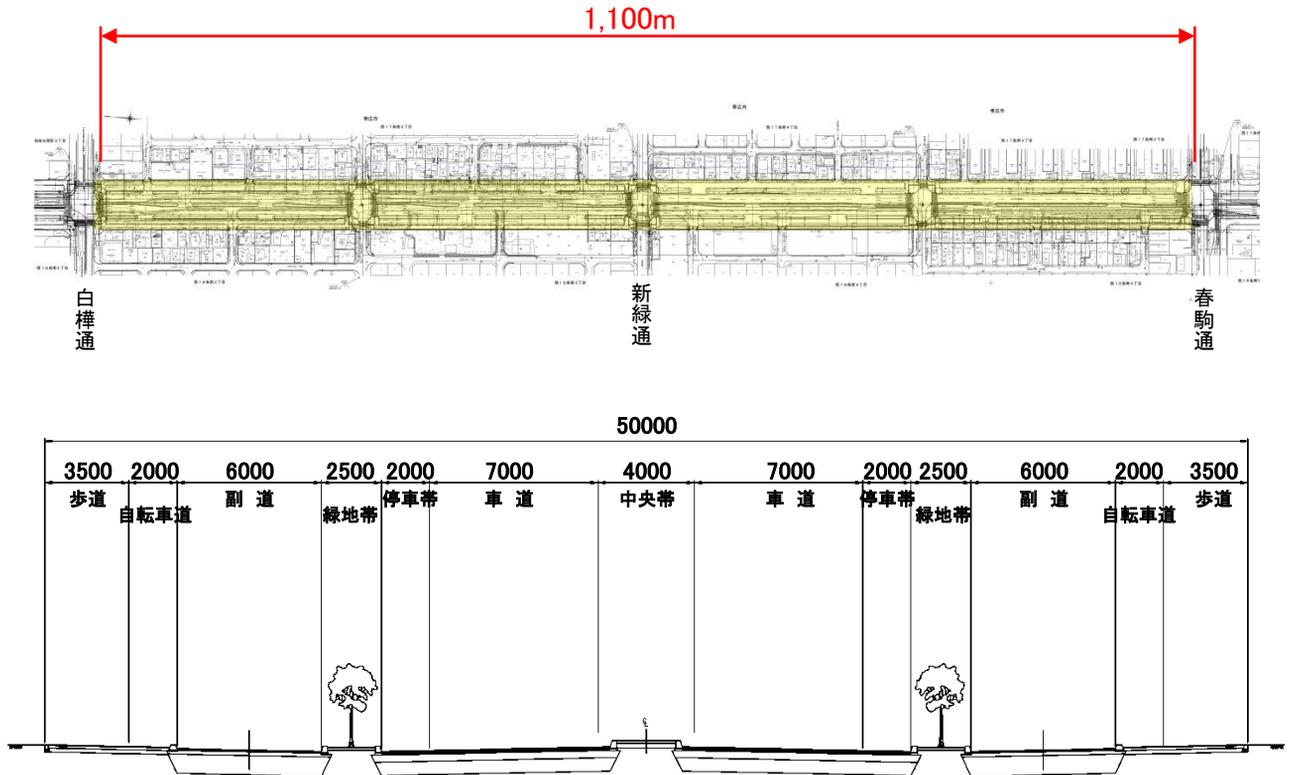
事業区間は、幅員狭小により道路混雑や交通事故などが発生し、通行の快適性・安全性に支障をきたしていた。

本事業を実施することで、車線数の増加や広幅員化による混雑区間の解消とともに自転車・歩行者道の整備により、安心・安全な道路空間が確保され、さらに帯広都市圏市街地の環状を結ぶ南北軸が完成し、都市内交通の円滑化が図られた。

事業位置図

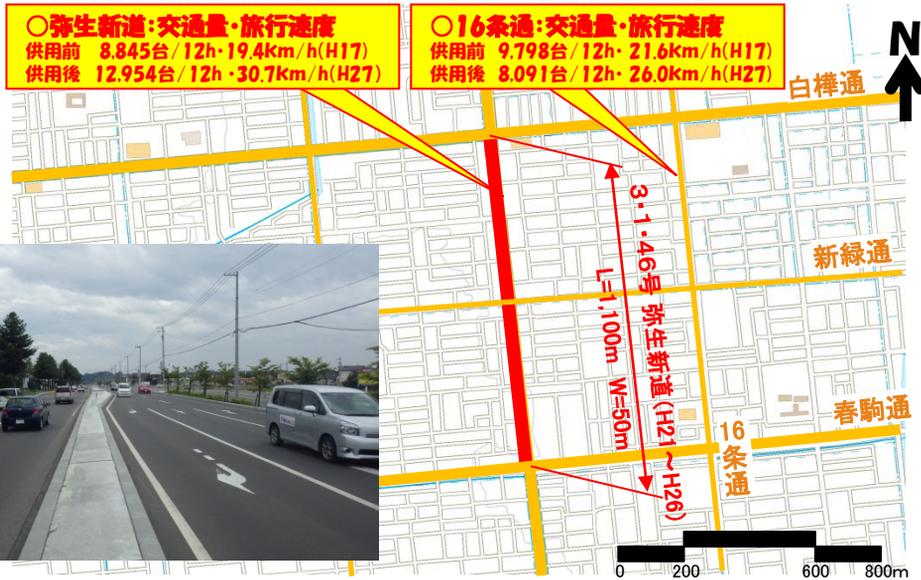


全体図（平面図・側面図・横断図）



3・1・46号 弥生新道の整備効果アピール資料

当該道路の整備により、都市内交通の円滑化、通勤・通学の安全、安心な歩行空間が確保されました。



○事業概要

事業名：3・1・46号 弥生新道
 路線名：道道幕別帯広芽室線
 事業箇所：帯広市西17条南4丁目
 ～帯広市西17条南3丁目
 事業延長：L=1.1km
 幅員：50.0m
 総事業費：33億円
 事業期間：平成21年～平成26年

○交通量調査結果（弥生新道）

事業前	実測	8,845台/12h
事業後	実測	12,954台/12h
交通量の推移		4,109台/12h（46.5%増加）

「整備効果」

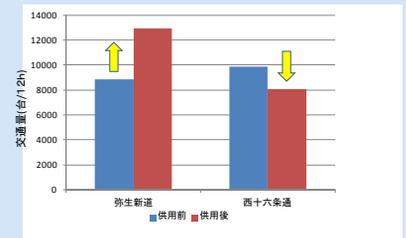
- ◎弥生新道の交通量増加と混雑の解消
 2車線から4車線に車線数が増えたことで、交通量が約1.5倍に増加し、混雑度が1.55から0.57に低減され、旅行速度も約11km/h向上した。
- ◎歩道環境の向上
 新たな歩道整備により歩車道分離が図られ、安全性が向上した。



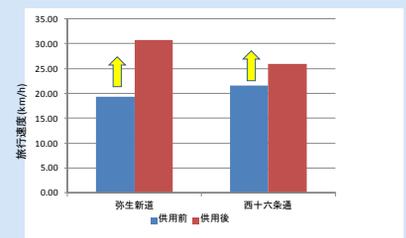
「その他の事業効果」

- ◎競合路線16条通の混雑緩和
 弥生新道と並行に通る16条通の交通量が1700台減少し、混雑が緩和されたことで、旅行速度が約4km/h向上した。

交通量調査結果（供用前/供用後）



旅行速度調査結果（供用前/供用後）



事業前写真

平成19年10月撮影



平成19年10月撮影

車両の混雑・渋滞状況



平成20年2月撮影

大型車のすれ違い状況



事業後写真

平成27年10月撮影

事業箇所全体写真



平成27年10月撮影

平成27年10月撮影

道路の利用状況(滞留状況)



道路の利用状況



平成27年7月撮影

平成27年7月撮影

歩道の利用状況



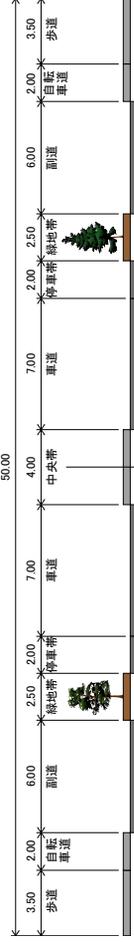
道路の利用状況(大型車すれ違い)



道路線全体の進捗状況

都市計画道路3・1・46号弥生新道

(標準断面)
計画



現況

